

平成19年5月9日

高知県中央漁業指導所
高知県水産試験場 増養殖環境部

5月9日の野見湾プランクトン調査について

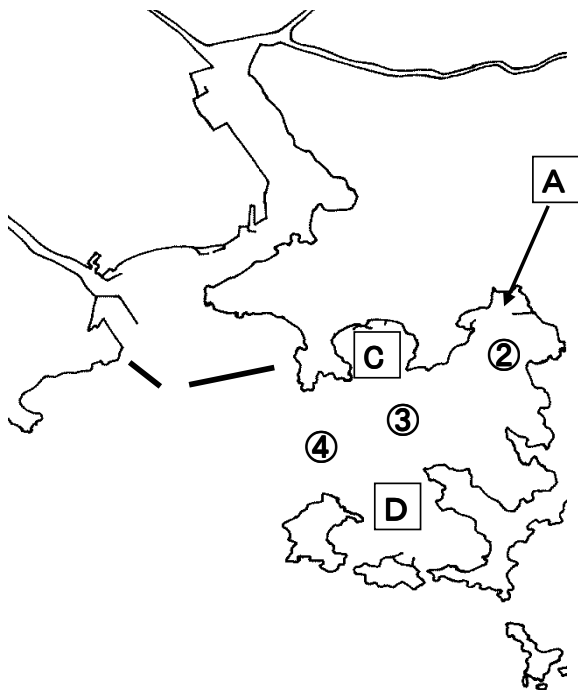
本日、野見湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

有害種では、ヘテロシグマ・アカシオが湾奥部で、1cells/ml出現しました。

4月に赤潮を形成していたコクロディニウム・ポリクリコイデスは、今回は出現しませんでした。

珪藻類については、比較的低密度でした。
本種は、基本的に有害種ではありません。

なお、ごく微小な藻類が湾奥部で観察されました。
密度はそれほど高くありませんでしたが、
湾内の海水の色に変化が見られたのは、
この藻類が原因である可能性があります。
こうした微小な藻類による養殖魚の被害はないと思われます。



	観測層	水温	溶存酸素	ヘテロシグマ・アカシオ	珪藻類の1種
	(m)	(°C)	(mg/l)	(cells/ml)	(cells/ml)
A	0			1	0
②	0			0	90
C 勢井	0			0	0
	2			0	0
	5			0	0
③ 馬の背	0	21.3	7.1	0	0
	2	20.8	6.0	0	0
	5	20.6	6.3	0	0
D 白浜	0	21.4	7.3	0	66
	2	20.8	7.1	0	190
	5	20.5	6.6	0	0
④ ガラク	0	20.4	6.3	0	610
	2	20.3	6.0	0	320
	5	20.1	5.9	0	0